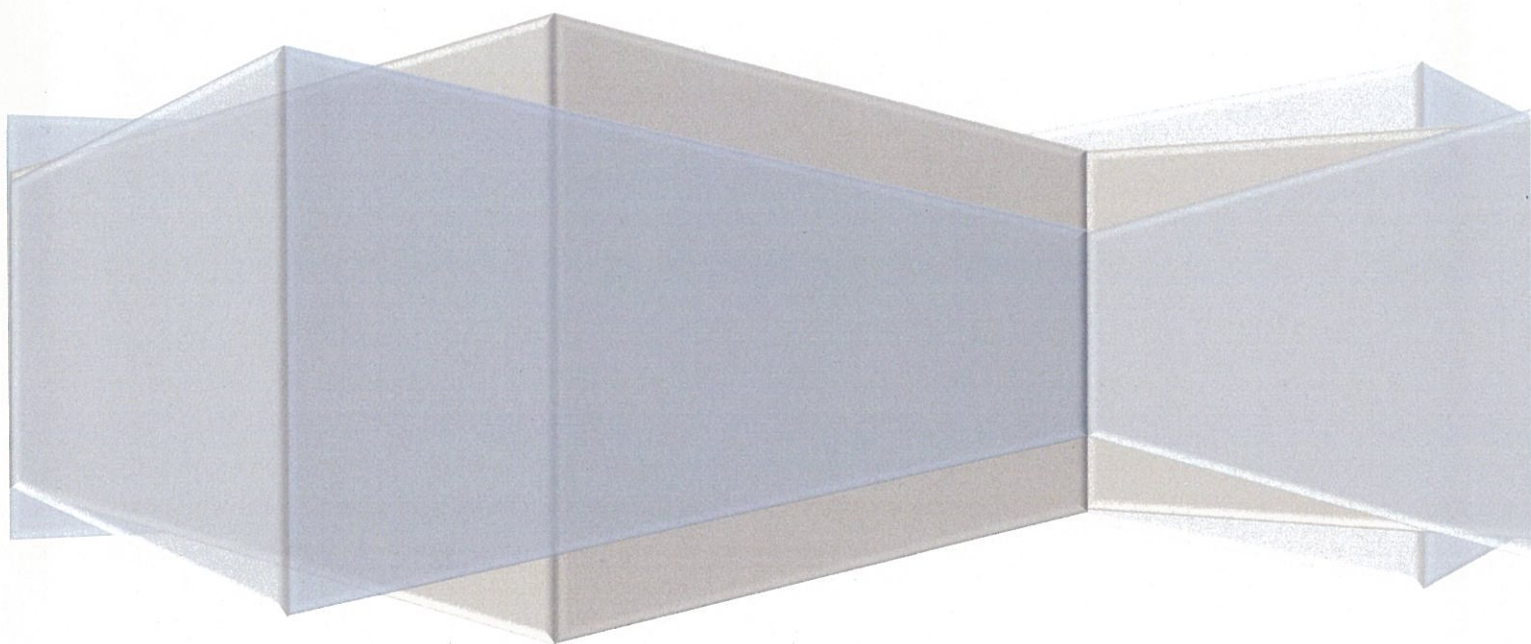


三田の経済

平成26年経済センサスー基礎調査結果報告



三田市地域振興部産業戦略室産業政策課

平成 26 年経済センサス－基礎調査の概要

1. 調査の目的

経済センサス－基礎調査は、事業所の事業活動及び企業の企業活動の状態を調査し、事業所母集団データベース等の母集団情報を整備するとともに、我が国における事業所及び企業の産業、従業者規模等の基本的構造を全国的及び地域別に明らかにすることを目的とする。

2. 調査期日

平成 26 年 7 月 1 日

3. 調査対象

日本標準産業分類に掲げる産業に属する事業所（物の生産又はサービスの提供が事業として行われている一定の場所をいう。以下同じ。）のうち、次の各号に掲げる事業所を除く事業所（以下「調査事業所」という。）を対象としている。

ア 大分類 A－農業・林業に属する事業所で個人の経営に係るもの

イ 大分類 B－漁業に属する事業所で個人の経営に係るもの

ウ 大分類 N－生活関連サービス業、娯楽業のうち、中分類 79－その他の生活関連サービス業（小分類 792－家事サービス業に限る。）に属する事業所

エ 大分類 R－サービス業（他に分類されないもの）のうち、中分類 96－外国公務に属する事業所

利用上の注意

1. 売上（収入）金額は平成25年1年間、経営組織、従業者数等の売上（収入）金額以外の事項は平成26年7月1日現在の数値である。

2. 売上（収入）金額は、以下の産業においては、事業所単位の把握ができないため、全産業に係る集計は企業等に関する集計で行った。

「建設業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「通信業」、「放送業」、「映像・音声・文字情報制作業」、「運輸業、郵便業」、「金融業、保険業」、「学校教育」、「郵便局」、「政治・経済・文化団体」及び「宗教」

3. 売上（収入）金額については、必要な事項の数値が得られた事業所（企業等）を対象として集計した。

4. 調査票の欠測値や記入内容の矛盾などについて精査し、平成24年経済センサス－活動調査等を基に補足訂正を行った上で結果表として集計した。

5. 該当数字がないもの及び分母が0のため計算できないものなどは「－」又は「…」とした。

売上（収入）金額は、表章単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

また、「x」は、集計対象となる事業所（企業等）が1又は2であるため、集計結果をそのまま公表すると個々の報告者の秘密が漏れる恐れがある場合に該当数値を秘匿した箇所である。また、集計対象が3以上の事業所（企業等）であっても、集計対象が1又は2の事業所（企業等）の数値が合計との差引きで判明する箇所は、併せて「x」とした。

用語の解説

1. 事業所

経済活動が行われている場所ごとの単位で、原則として次の要件を備えているものをいう。

- ① 一定の場所（1区画）を占めて、単一の経営主体のもとで経済活動が行われていること。
- ② 従業者と設備を有して、物の生産や販売、サービスの提供が継続的に行われていること。

- (1) 民営事業所

国及び地方公共団体の事業所を除く事業所をいう。

- (2) 出向・派遣従業者のみの事業所

当該事業所に所属する従業者が1人もおらず、他の会社など別経営の事業所から出向又は派遣されている人のみで経済活動が行われている事業所をいう。

- (3) 事業内容等不詳の事業所

事業所として存在しているが、記入不備等で事業内容が不明の事業所をいう。

2. 従業者

調査日現在、当該事業所に所属して働いている全ての人をいう。したがって、他の会社や下請先などの別経営の事業所へ出向又は派遣している人も含まれる。一方、当該事業所で働いている人であっても、他の会社などの別経営の事業所から出向又は派遣されているなど、当該事業所から賃金・給与（現物給与を含む。）を支給されていない人は従業者に含めない。

なお、個人経営の事業所の家族従業者は、賃金・給与を支給されていなくても従業者とした。

- (1) 個人業主

個人経営の事業所で、実際にその事業所を経営している人をいう。

- (2) 無給の家族従業者

個人業主の家族で、賃金・給与を受けずに、事業所の仕事を手伝っている人をいう。

家族であっても、実際に雇用者並みの賃金・給与を受けて働いている人は、「常用雇用者」又は「臨時雇用者」に含める。

- (3) 有給役員

法人、団体の役員（常勤、非常勤は問わない。）で、役員報酬を受けている人をいう。

重役や理事などであっても、事務職員、労務職員を兼ねて一定の職務に就き、一般職員と同じ給与規則によって給与を受けている人は、「常用雇用者」に含める。

- (4) 常用雇用者

事業所に常時雇用されている人をいう。

期間を定めずに雇用されている人若しくは1か月を超える期間を定めて雇用されている人又は平成26年5月と6月にそれぞれ18日以上雇用されている人をいう。

- (5) 正社員・正職員

常用雇用者のうち、一般に「正社員」、「正職員」などと呼ばれている人をいう。

- (6) 正社員・正職員以外

常用雇用者のうち、一般に「正社員」、「正職員」などと呼ばれている人以外で、「契約社員」、「嘱託」、「パートタイマー」、「アルバイト」又はそれに近い名称で呼ばれている人をいう。

- (7) 臨時雇用者

常用雇用者以外の雇用者で、1か月以内の期間を定めて雇用されている人又は日々雇用されている人をいう。

3. 他からの出向・派遣従業者

民営事業所において、労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律（昭和60年法律第88号）にいう派遣労働者、在籍出向など出向元に籍がありながら当該事業所に来て働いている人をいう。

4. 民間からの従業者

国、地方公共団体の事業所において、民間の事業所から派遣されている人をいう。

事業所の包括的な管理・運営（指定管理者）や清掃・警備など個々の業務を委託している場合、委託している業務に従事する民間の従業者は含めない。

5. 事業従事者

当該事業所で実際に働いている人をいう。

「従業者」から別経営の「他への出向・派遣従業者」を除き、別経営の「他からの出向・派遣従業者」を含める。

6. 事業所の産業分類

事業所の主な事業の種類（原則として過去1年間の収入額又は販売額の多いもの）により、日本標準産業分類（平成25年10月改定）に基づき分類している。なお、一部の小分類項目については、小分類項目を分割したのもも小分類としている。

7. 事業所で行っている産業分類

事業所で行っている全ての事業をいい、一つの事業所が複数の事業を行っている場合は、複数回答となる。

8. 経営組織

(1) 国、地方公共団体

国、都道府県、市区町村、特別地方公共団体（地方公共団体の組合、財産区など）の事業所をいう。

(2) 民 営

国、地方公共団体の事業所を除く事業所をいう。

ア 個人経営

個人が事業を経営している場合をいう。

法人組織になっていなければ、共同経営の場合も個人経営に含める。

イ 法人

法律の規定によって法人格を認められているものが事業を経営している場合をいう。以下の会社及び会社以外の法人が該当する。

ウ 会社

株式会社、有限会社、相互会社、合名会社、合資会社、合同会社及び外国の会社をいう。

ここで、外国の会社とは、外国において設立された法人の支店、営業所などで、会社法（平成17年法律第86号）の規定により日本で登記したものをいう。なお、国内に設立された会社で、外国人が経営する会社や外国の資本が経営に参加しているいわゆる外資系の会社は、外国の会社ではない。

エ 会社以外の法人

法人格を有する団体のうち、会社以外の法人をいう。

例えば、独立行政法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人、社会福祉法人、学校法人、医療法人、宗教法人、農（漁）業協同組合、事業協同組合、労働組合（法人格を持つもの）、共済組合、国民健康保険組合、信用金庫、弁護士法人などが含まれる。

オ 法人でない団体

団体であるが法人格を持たないものをいう。

例えば、協議会、後援会、同窓会、労働組合（法人格を持たないもの）の事業所などが含まれる。

9. 事業所の開設時期

会社や企業の創業時期ではなく、当該事業所が現在の場所で事業を始めた時期をいう。

10. 業態

(1) 主に製造して出荷又は卸売

見込み又は受注によって製造・加工を行い、その製品を出荷又は卸売している場合をいう。

(2) 主に製造して通信販売・ネット販売等で小売

見込み又は受注によって製造・加工を行い、その製品を通信販売又はネット販売等で主に消費者に販売する場合をいう。

(3) 主に他の業者から支給された原材料により製造・加工

他の業者から原材料の支給を受けて加工処理・製造を行い、加工賃を受け取る場合をいう。

11. 企業等

事業・活動を行う法人（外国の会社を除く。）及び個人経営の事業所をいう。個人経営であって同一の経営者が複数の事業所を営んでいる場合は、それらはまとめて一つの企業等となる。

具体的には、会社企業、会社以外の法人及び個人経営で本所と支所を含めた全体をいう。単独事業所の場合は、その事業所だけで企業等となる。

12. 会社企業

経営組織が株式会社、有限会社、相互会社、合名会社、合資会社及び合同会社で、本所と支所を含めた全体をいう。単独事業所の場合は、その事業所だけで会社企業となる。

13. 企業産業分類

企業単位の産業分類で、支所を含めた企業全体の主な事業の種類（企業全体の過去1年間の総収入額又は総販売額の最も多いもの）により分類している。なお、分類区分は、事業所の産業分類区分と同一である。

(1) 企業の第1順位産業（中分類）

企業産業分類のことをいう。

(2) 企業の第2順位産業（中分類）

企業等内の同じ産業中分類に属する各事業所の従業者及び他からの出向・派遣従業者（以下「従業者等数」という。）の合計が、第1順位産業を除き最も多い産業をいう。

14. 単一・複数の別

企業等を構成している事業所により以下に区分している。

(1) 単一事業所企業

単独事業所の企業等をいう。

(2) 複数事業所企業

国内にある本所と国内又は国外にある支所で構成されている企業等をいう。

ア 単一産業企業

企業等内にある一つの産業大分類に属する各事業所の従業者等数の合計が、企業等全体の従業者数の70%以上となる企業等をいう。

イ 複数産業企業

企業等内の同じ産業大分類に属する各事業所の従業者等数の合計が、いずれの産業大分類においても企業等全体の従業者数の70%未満となる企業等をいう。

(3) 国内単一事業所企業

単独事業所及び国内に支所を持たず海外にのみ支所を持つ企業等をいう。

(4) 国内複数事業所企業

国内に支所を持つ企業等をいい、海外支所の有無は問わない。

15. 国内支所の分布範囲

国内複数事業所企業について以下のとおり区分している。

(1) 都道府県内のみ支所をもつ企業等

本所の所在する都道府県内に傘下事業所の全てが所在するものをいう。

市町村内のみ支所をもつ企業等

本所の所在する市町村内に傘下事業所の全てが所在するものをいう。大都市の場合、同一市内他区であっても同一市町村とする。

(2) 都道府県外に支所をもつ企業等

本所の所在する都道府県以外に支所が所在するものをいう。

(3) 市町村外に支所をもつ企業等

本所の所在する市町村以外に支所が所在するものをいう。大都市の場合、同一市内他区は同一市町村とするので、市町村外に支所をもつこととはならない。

16. 単独・本所・支所の別

(1) 単独事業所

他の場所に同一経営の本所（本社・本店）や支所（支社・支店）を持たない事業所をいう。

(2) 本所（本社・本店）

他の場所に同一経営の支所（支社・支店）があつて、それらの全てを統括している事業所をいう。本所の各部門が幾つかの場所に分かれているような場合は、社長などの代表者がいる事業所を本所とし、他は支所としている。

(3) 支所（支社・支店）

他の場所にある本所（本社・本店）の統括を受けている事業所をいう。上位の事業所の統括を受け一方で、下位の事業所を統括している中間的な事業所も支所としている。

支社・支店のほか、営業所、出張所、工場、従業員のいる倉庫、管理人のいる寮なども含まれる。

なお、経営組織が外国の会社は支所とする。

17. 資本金額

株式会社及び有限会社については資本金の額、合名会社、合資会社及び合同会社については出資金の額、相互会社については基金の額をいう。

18. 決算月

仮決算や中間決算は含めず、本決算月のみをいう。年2回決算を採用している場合は両方を決算月とする。

19. 持株会社

会社の総資産に対する子会社の株式の取得価額の合計が50%を超える会社をいう。

(1) 事業持株会社

自らも事業を行い、株式保有によって子会社を支配することを事業とする会社をいう。

(2) 純粋持株会社

自らは独自に事業を行わず、株式保有によって子会社を支配することを事業とする会社をいう。なお、金融持株会社は純粋持株会社に含まれる。

20. 親会社・子会社

(1) 親会社

当該会社の議決権を、50%を超えて直接所有している会社をいう。

ただし、50%以下であっても、当該会社を子会社とする連結財務諸表が作成されている場合は、当該連結財務諸表において当該会社の直近上位に位置する会社を親会社とする。

(2) 子会社

当該会社が50%を超える議決権を所有する会社をいう。

また、子会社あるいは当該会社と子会社の合計で50%超の議決権を所有している会社も含む。

ただし、50%以下であっても、当該会社の連結財務諸表の対象となる場合は、その会社を含む。

21. 売上(収入)金額

商品等の販売額又は役務の給付によって実現した売上高、営業収益、完成工事高などをいう。有価証券、土地・建物、機械・器具などの有形固定資産など、財産を売却して得た収入は含めない。なお、「金融業、保険業」の会社、会社以外の法人及び法人でない団体の場合は経常収益としている。

22. 異動状況別事業所

(1) 存続事業所

調査日現在に存在した事業所（休業中の事業所を除く。）のうち、平成24年経済センサス-活動調査でも把握されていた事業所をいう。

(2) 新設事業所

調査日現在に存在した事業所（休業中の事業所を除く。）のうち、平成24年経済センサス-活動調査で把握されていなかった事業所をいう。ただし、他の場所から移転して現在の場所に新設された事業所を含む場合がある。

(3) 廃業事業所

平成24年経済センサス-活動調査で把握されていた事業所で、調査日までに廃業した事業所（休業中の事業所を含む。）をいう。ただし、他の場所に移転して当該地に存在しなくなった事業所を含む場合がある。

23. 地域

(1) 大都市

政令指定都市及び東京都特別区部をいう。

(2) 大都市圏（及び都市圏）

広域的な都市地域を規定するため行政区域を越えて設定された地域区分で、中心市及び周辺市町村で構成される。

中心市は、政令指定都市及び東京都特別区部とした。ただし、関東、静岡・浜松、近畿、北九州・福岡のように中心市が互いに接近している場合は、それぞれを中心市として統合した大都市圏とする。都市圏の中心市は、大都市圏に含まれない人口50万人以上の市とする。

周辺市町村は、中心市への15歳以上通勤・通学者数の割合が当該市町村の常住人口の1.5%以上であり、かつ、中心市と接している市町村をいう。あわせて、この基準に該当しない市町村であっても、中心市又はこの基準に該当している市町村によって囲まれている場合は周辺市町村とする。

大都市圏及び都市圏の構成市町村は、統計局ホームページを参照。

平成26年－経済センサス基礎調査－三田市集計結果報告

1 概要

事業所総数	2,881事業所	うち民営事業所	2,783事業所
従業者総数	41,496人	うち民営事業所	38,165人

経済センサス - 基礎調査確報集計による平成26年7月1日現在の三田市の事業所数は2,982事業所となっている。このうち、事業内容が不詳の事業所を除いた事業所数は2,881事業所、従業者数は41,496人である。

(1) 事業所数及び従業者数

三田市の事業所数は2,881事業所、従業者数は41,496人となっている。1事業所あたりに換算すると、14.4人となる。民営事業所は2,783事業所、従業者数は38,165人で、1事業所あたりに換算すると、13.7人となっている。

表1 事業所数及び従業者数

区分		H26	H24	H21
全事業所	事業所数	2,881		2,959
	従業者数	41,496		40,654
	男	21,176		20,485
	女	20,318		20,140
1事業所あたりの従業者数		14.4		13.7
民営事業所	事業所数	2,783	2,706	2,858
	従業者数	38,165	37,137	37,356
	男	19,573	18,290	18,814
	女	18,590	18,703	18,513
1事業所あたりの従業者数		13.7	13.7	13.1

※H24活動調査のため公務事業所は調査対象外
 ※男女別の不詳を含む。

(2) 神戸・阪神地区での比較 ※民営事業所別

三田市の事業所数は9市町のうち8番目、従業者数は9市町のうち6番目である。1事業所あたりの従業者数は13.7人と9市町のうち最も多くなっている。1km²あたりの事業所数は13.2事業所、1km²あたりの従業者数は181.5人と9市町のうち8番目となっている。

表2 市区町別事業所数（民営事業所）

県・市町	事業所数				
	H26	構成比	H24	構成比	増減率
兵庫県	224,343	100.0%	218,877	100.0%	2.5
神戸市	70,797	31.6%	67,806	31.0%	4.4
阪神南地域		0.0%		0.0%	
尼崎市	35,460	15.8%	34,141	15.6%	3.9
西宮市	18,149	8.1%	17,878	8.2%	1.5
芦屋市	14,200	6.3%	13,364	6.1%	6.3
	3,111	1.4%	2,899	1.3%	7.3
阪神北地域		0.0%		0.0%	
伊丹市	19,168	8.5%	18,493	8.4%	3.7
宝塚市	5,846	2.6%	5,617	2.6%	4.1
川西市	5,776	2.6%	5,594	2.6%	3.3
	4,128	1.8%	3,949	1.8%	4.5
三田市	2,783	1.2%	2,706	1.2%	2.8
猪名川町	635	0.3%	627	0.3%	1.3

表3 市区町別事業所従業者数（民営事業所）

県・市町	従業者数				
	H26	構成比	H24	構成比	増減率
兵庫県	2,215,370	100.0%	2,173,594	100.0%	1.9
神戸市	732,116	32.6%	708,951	32.6%	3.3
阪神南地域	366,132	16.4%	358,434	16.5%	2.1
尼崎市	194,509	8.6%	189,050	8.7%	2.9
西宮市	147,892	6.7%	147,324	6.8%	0.4
芦屋市	23,731	1.1%	22,060	1.0%	7.6
阪神北地域	201,107	9.4%	194,991	9.0%	3.1
伊丹市	65,092	3.1%	64,987	3.0%	0.2
宝塚市	53,197	2.5%	51,077	2.3%	4.2
川西市	37,858	1.7%	35,049	1.6%	8.0
三田市	38,165	1.7%	37,137	1.7%	2.8
猪名川町	6,795	0.3%	6,741	0.3%	0.8

※男女別不詳分を含む

2 産業別の状況 ※民営事業所別

事業所数	「卸売、小売業」が701事業所（構成比25.2%）ともっとも多い
従業者数	「製造業」が9,547人（構成比25.0%）ともっとも多い

（1）事業所数

産業大分類別に事業所数をみると、「卸売、小売業」が701事業所（構成比25.2%）ともっとも多く、ついで「宿泊業、飲食サービス業」が326事業所（構成比11.7%）、「医療、福祉」が272事業所（構成比9.8%）と続いている。この3産業で三田市の46.7%を占めている。

（2）従業者数

従業者数をみると、「製造業」が9,547人（構成比25.0%）ともっとも多く、ついで「卸売、小売業」が6,405人（構成比16.8%）、「医療、福祉」5,741人（構成比15.0%）でこの3産業で三田市の過半数を占めている。

（3）1事業所あたり従業者数

1事業所あたり従業者数をみると、「製造業」（49.2人）がもっとも多く、次いで「電気・ガス・熱供給・水道業」（48.0人）、「運輸業・郵便業」（23.2人）となっている。

一方、1事業所あたり従業者数が少ない業種は、「不動産業、物品賃貸業」（4.1人）、次いで「建設業」（5.0人）となっている。

図1 産業(大分類)別事業所数(民営事業所)

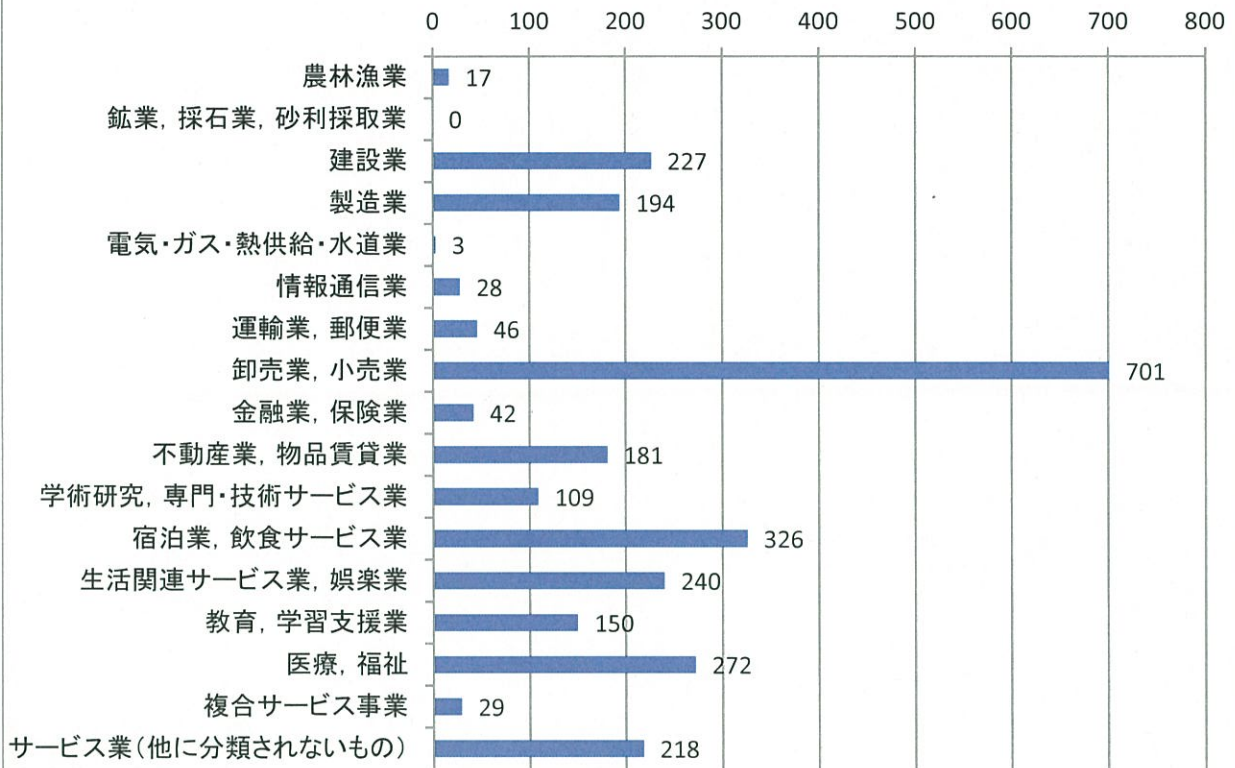


図2 産業(大分類)別従業者数(民営事業所)

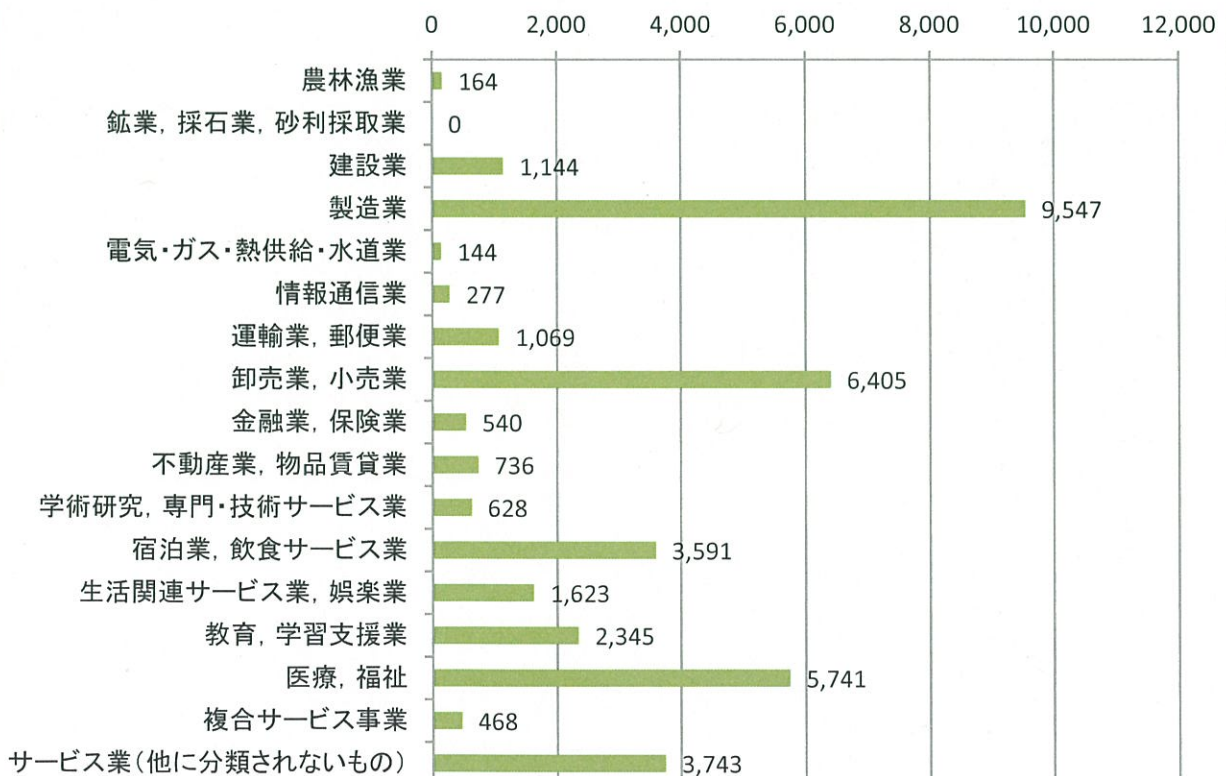


表4 産業大分類別事業所数、従業者数及び1事業所あたり従業者数

産業大分類	事業所数		従業者数（人）		1事業所あたりの従業者数	
	事業所の従業者規模別	H26	構成比	H26		構成比
A～R全産業（S公務を除く）		2,783	100.0%	38,165	100.0%	13.7
A～B農林漁業		17	0.6%	164	0.4%	9.6
C鉱業、採石業、砂利採取業		-	-	-	-	-
D建設業		227	8.2%	1,144	3.0%	5.0
E製造業		194	7.0%	9,547	25.0%	49.2
F電気・ガス・熱供給・水道業		3	0.1%	144	0.4%	48.0
G情報通信業		28	1.0%	277	0.7%	9.9
H運輸業、郵便業		46	1.7%	1,069	2.8%	23.2
I卸売業、小売業		701	25.2%	6,405	16.8%	9.1
J金融業、保険業		42	1.5%	540	1.4%	12.9
K不動産業、物品賃貸業		181	6.5%	736	1.9%	4.1
L学術研究、専門・技術サービス業		109	3.9%	628	1.6%	5.8
M宿泊業、飲食サービス業		326	11.7%	3,591	9.4%	11.0
N生活関連サービス業、娯楽業		240	8.6%	1,623	4.3%	6.8
O教育、学習支援業		150	5.4%	2,345	6.1%	15.6
P医療、福祉		272	9.8%	5,741	15.0%	21.1
Q複合サービス事業		29	1.0%	468	1.2%	16.1
Rサービス業（他に分類されないもの）		218	7.8%	3,743	9.8%	17.2

3 経営組織別の状況

個人事業所は866事業所で従業員数は2,969人
 法人事業所は1,906事業所で従業員数は35,163人

経営組織別に事業所数をみると、「民営」が2,783事業所（構成比96.6%）、「公営」が98事業所（構成比3.4%）となっている。

(1) 事業所数

「個人」は866事業所（構成比30.1%）、「法人」は1,906事業所（構成比66.2%）、うち会社は1,616事業所（同56.1%）となっている。また「法人でない団体」は11事業所（同0.4%）となっている。

(2) 従業者数

「個人」は2,969人（構成比7.2%）、「法人」は35,163人（同84.7%）、うち「会社」は28,231人（同68.0%）となっている。また「法人でない団体」は33人（同0.1%）となっている。

表5 経営組織別事業所数及び従業者数（全事業所）

経営組織	事業所数	構成比	従業者数※	構成比
総数	2,881	100.0%	41,496	100.0%
民営	2,783	96.6%	38,165	92.0%
個人	866	30.1%	2,969	7.2%
法人	1,906	66.2%	35,163	84.7%
会社	1,616	56.1%	28,231	68.0%
会社以外の法人	290	10.1%	6,932	16.7%
法人でない団体	11	0.4%	33	0.1%
公営	98	3.4%	3,331	8.0%

※男女別不詳分を含む

4 従業者規模別の状況 ※民営事業所別

「1～4人」の事業所は1,465事業所（構成比52.6%）と最も多いが、従業者数は3,275人と構成比の8.6%に過ぎない。

「1～4人」の事業所は1,465事業所（構成比52.6%）と最も多い。
 従業者数20人以下の事業所数は2,498事業所（構成比89.8%）、従業者数は12,927人（同33.9%）、
 従業者数30人以上の事業所数は213事業所（構成比7.7%）、従業者数は22,700人（同59.5%）である。

表6 従業者規模別事業所数（民営事業所）

従業者規模	事業所数				
	H26	構成比 (%)	H24	構成比 (%)	増減率
総数	2,783	100.0%	2,706	100.0%	2.8
1～4人	1,465	52.6%	1,453	53.7%	0.8
5～9人	582	20.9%	544	20.1%	7.0
10～19人	373	13.4%	347	12.8%	7.5
20～29人	141	5.1%	134	5.0%	5.2
30～49人	94	3.4%	103	3.8%	△ 8.7
50～99人	60	2.2%	55	2.0%	9.1
100人以上	59	2.1%	62	2.3%	△ 4.8
派遣従業者のみ	9	0.3%	8	0.3%	12.5
(再掲)					
5人以下	1,681	60.4%	1,627	60.1%	3.3
20人以下	2,498	89.8%	2,362	87.3%	5.8

表7 従業者規模別従業者数（民営事業所）

従業者規模	従業者数※				
	H26	構成比	H24	構成比	増減率
総数	38,165	100.0%	37,137	100.0%	2.8
1～4人	3,275	8.6%	3,263	8.8%	0.4
5～9人	3,818	10.0%	3,570	9.6%	6.9
10～19人	4,997	13.1%	4,601	12.4%	8.6
20～29人	3,375	8.8%	3,200	8.6%	5.5
30～49人	3,556	9.3%	3,899	10.5%	△ 8.8
50～99人	4,291	11.2%	3,763	10.1%	14.0
100人以上	14,853	38.9%	14,841	40.0%	0.1
派遣従業者のみ	—	—	—	—	—
(再掲)					
5人以下	4,297	11.3%	4,133	11.1%	4.0
20人以下	12,927	33.9%	11,794	31.8%	9.6

※男女別不詳分を含む

5 地区別の状況 ※民営事業所別

三田市では事業所数、従業者数ともに三輪地区が最も多い。
 1事業所あたりの従業者数は、テクノパークが66.6人と最も多い。

(1) 事業所数

地区別に事業所数をみると、三輪地区が826事業所（構成比29.7%）と最も多い。次いで三田地区の572事業所（同20.6%）、ウッディタウン地区の382事業所（同13.7%）と続く。

(2) 従業者数

従業者数をみると、こちらも三輪地区が10,167人（構成比26.6%）と最も多い。次いでウッディタウン地区5,285人（同13.8%）、三田地区5,187人（同13.6%）と続く。

また、1事業所あたりの従業者数をみると、テクノパークの66.6人が最も多く、次いでカルチャータウン地区の60.2人で、高平地区の5.4人が最も少なかった。

表8 地区別事業所数（民営事業所）

地区	H26事業所数		H24事業所数		増減
		構成比		構成比	
総数	2,783	100.0%	2,706	100.0%	77
三田	572	20.6%	539	19.9%	33
三輪	826	29.7%	827	30.6%	△ 1
広野	241	8.7%	244	9.0%	△ 3
小野・母子	52	1.9%	55	2.0%	△ 3
高平	94	3.4%	100	3.7%	△ 6
藍・相野	157	5.6%	156	5.8%	1
本庄	143	5.1%	131	4.8%	12
フラワー	228	8.2%	207	7.6%	21
ウッディ	382	13.7%	363	13.4%	19
カルチャー	13	0.5%	11	0.4%	2
テクノ	75	2.7%	73	2.7%	2

表9 地区別従業者数（民営事業所）

地区	H26従業者数		H24従業者数		増減
	※	構成比	※	構成比	
総数	38,165	100.0%	37,137	100.0%	1028
三田	5,187	13.6%	5,424	14.6%	△ 237
三輪	10,167	26.6%	10,206	27.5%	△ 39
広野	3,281	8.6%	2,938	7.9%	343
小野・母子	403	1.1%	330	0.9%	73
高平	508	1.3%	568	1.5%	△ 60
藍・相野	1,265	3.3%	1,243	3.3%	22
本庄	2,747	7.2%	2,531	6.8%	216
フラワー	3,546	9.3%	3,145	8.5%	401
ウッディ	5,285	13.8%	5,219	14.1%	66
カルチャー	783	2.1%	362	1.0%	421
テクノ	4,993	13.1%	5,171	13.9%	△ 178

※男女別不詳分を含む